

# 新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から  
おすすめのをピックアップ。  
バラエティーに富んだ  
新刊を紹介します。

## 町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500

「近年、たくさん子どもたちと接しているなかで痛感しているのは、幼少期にはアートや音楽など、よきものとたくさん出会い、感性を育むことです」。日野原先生初となる、子育てメッセージブック。巻末には、著者が選んだ『子どもを輝かせる』絵画作品もカラーで収録。



### 子どもを輝かせる 10のお話

日野原重明 著

## 町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

### 宇宙への秘密の鍵

ホーキング 著



ホーキング博士が、子どもたちのために書いた、スペース・アドベンチャー。物語の力で「科学する心」を育てる画期的な本。物語を楽しく読みながら、宇宙の起源、太陽系、ブラックホールなどの最先端の知識が身につく、コラムと美しいカラー写真が、科学の基礎として、すぐれたガイドになっている。

# 長島文芸

## 明神俳句会

百合の花ひらかんとする空の青  
母が煎りし新茶の黄色金のいろ  
新茶つぐ今日は真白き割烹着  
みんなおいでよ梅檀の花ざかり  
海原へ黄砂来る日や忘れ傘  
白無垢の戴帽式や胡蝶蘭

山寄加代子  
二階堂妙子  
大堂 早苗  
追口 君代  
平山 風鳥  
筑前 初市

## 長島短歌会

所々花咲く野ばら残しつつ  
刈払機で土手の草刈る  
メタセコイヤに杉の香頭ちて天に伸ぶ  
湖面すがしく昼の風吹く

松元 睦子  
吉田 映子

只ならぬ燕の声す百足見て

雛守らんと騒ぐ親鳥

生き死にはかねて思へどカナリヤの

羽根美しきままに冷たし

病室の窓ごしに見る星のまた

その奥の星空深くして

トレモロの琴の調は快し

老らの顔の生き生きとして

日々背に音響かせて草刈りの

齢重ぬる峽の棚田に

祝状や祝花に囲まれ百歳を

迎へて母の命尊し

潮引きて現れし岩面に名も知らぬ

鳥きて鳴けり春の日の午後

潮満つる音と蜜柑の花匂ふ

夕べの峽路歩みて終る

岩下 ち江

岩下 房代

岩下 房代

岩富八代子

岩富八代子

榎平 頼子

榎平 頼子

米尾 和子

米尾 和子

中山タマエ

中山タマエ

浜田美代子

浜田美代子

浜畑 松枝

浜畑 松枝

脱ぎ捨てて無心に伸びる若竹の

晩春の陽に緑耀ふ

我に似ぬ自画像の顔に幾筋の

皺を添へつつひと日終れり

晴れ渡る皐月の空のじゃが芋畑

蝮のいでてひと時騒ぐ

林 ヒロ

本田 幸子

本田 幸子

町田キクエ

町田キクエ

## 一般の方の作品

### 短歌

梅の花散し目が出る葉が茂り  
実が見えずとも葉がくれなりし  
庭前にクチナシの花咲き香る  
植え定めたり三十余年

町田 末則  
篤出 成人

### 俳句

養殖の湾一望や椎若葉  
里山や水田におよぐ鯉鱒

川添 行秋  
笹元 政美